

わたなべごろうえもんのはか  
渡辺五郎右衛門墓

鶴見 個人所有

市指定有形文化財（建造物）

昭和 53 年 5 月 1 日指定

総高 138cmの無縫塔<sup>むほうとう</sup>で、基礎は方形の二重、塔身中央正面に「圓寂 方誉西岸大徳 靈位享保五庚子天 十二月二日」（1720）と陰刻されている。

方誉大徳とは、豊後明礬製造者渡辺五郎右衛門である。五郎右衛門は享保 5 年（1720）、81 歳の時亀川村信行寺で剃髪<sup>ていはつ</sup>して、鶴見村原に宝寿庵を建て仏門<sup>きえ</sup>に帰依したが、同年逝去した。

無縫塔は、元文元年（1736）、17 年忌にあたり明礬製造業者達によって建てられたものである。



（入江 秀利）